

不適合情報

2022年4月14日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	取水口除塵装置洗浄ポンプの運転切替(A)(B)→(B)(C)後の確認時、洗浄ポンプ(A)が逆回転していることを確認した。洗浄ポンプ(A)の安全処置を実施。調査の結果、洗浄ポンプ(A)ストレーナーの逆止弁固着と推定。当該逆止弁を点検・修理。	2022/04/08	
2	6号機	取水口F門隔壁海側のコンクリートが剥落し、鉄筋が露出していることを確認した。当該箇所を修理。	2022/03/28	
3	6号機	電解鉄イオン注入系海水ストレーナー計装配管が、隔離状態にもかかわらず圧力指示値が上昇していることを確認した。調査の結果、配管に詰まりが発生し、外気温度の上昇により内圧が上昇したものと推定。当該圧力計を点検および検出配管を洗浄。	2022/04/11	
4	その他	副防護本部車両ゲート脇に業務車を駐車した際、運転手が異臭を確認した。周囲を確認したところ、駐車中の車両左側後部に燃料(ガソリン)の滴下を確認した。滴下箇所に吸着マットを設置。業務車の移動経路を確認し、油漏れ跡がないことを確認済み。当該業務車の燃料配管を修理。	2022/04/09	